

第167回 名古屋市立大学医学会例会

日時: 令和5年6月26日(月) 17時30分 開会

場所: 医学研究科研究棟 講義室A(11F)

ハイブリット形式で開催します
エコスタイル(軽装)での参加を推奨致します

17:30～ 開会の辞

17:35～ 一般講演(各演題 発表12分、質疑3分) (座長: 山川和弘/神経発達症遺伝学)

1. 新規治療薬の開発を目指した放射線耐性膵癌におけるCXCR4の機能解析
加藤知克ら(消化器外科学)
2. 去勢抵抗性前立腺癌におけるHIKESHIに着目した熱耐性メカニズムの検証と新規磁性ナノ粒子開発による磁器温熱療法への応用
永井 隆ら(腎・泌尿器科学 他)
3. N-cadherinを結合した両親媒性ペプチドは、傷害後脳における新生ニューロンの移動と感覚運動機能の回復を促進する放射状グリア細胞様線維を形成する
大野雄也ら(神経内科学 他)

18:20～ 特別講演Ⅰ (座長: 奥野友介/ウイルス学)

「地域枠医師育成の観点から見た地域医療の未来像と課題」

名古屋市立大学大学院医学研究科

地域医療学寄附講座 教授 兼松 孝好

18:50～ 特別講演Ⅱ (座長: 瀬尾由広/循環器内科学)

「薬剤師の役割の進化」

名古屋市立大学大学院医学研究科

臨床薬剤学 教授 日比 陽子

19:20～ 特別講演Ⅲ (座長: 奥野友介/ウイルス学)

「医学教育と人材育成: ラーニングコミュニティが持つ可能性」

名古屋市立大学大学院医学研究科

医学・医療教育学 教授 高桑 修

19:50 閉会の辞

* 医学部学生及び大学院生の方もふるってご参加下さい。

* この会への出席は大学院共通科目の単位互換に利用できます。

連絡先: 名古屋市立大学医学会事務局 (内線 8084)